

ICG 蛍光ガイド胸管イメージングを用いたロボット支援

1. 研究の対象

2022年3月から11月に栃木県立がんセンターで食道がんの手術を受けられた方のうち当該研究の条件に該当した患者さん

2. 研究目的・方法

ストルツ社腹腔鏡カメラシステムを用いて鏡視下食道手術におけるICG 蛍光ガイド胸管イメージングの有用性を検証します

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、治療歴、副作用等の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

栃木県立がんセンター 食道胃外科 松下 尚之 [研究責任者]

TEL：028-658-5151